

あなたと議会をつなぐ

リニューアル
しました!

どういん 議会だより



令和7年10月3日

9月定例会 165号

発行 三重県東員町議会

東員町議会HPはこちら▶



- 決算・補正予算・契約・請願 2
- 部活動で聴きました 8
- 7人が町政を問う 11
- 意見交換会 18

決算審査



「税金の使い道！」

9月定例会：9月1日～19日

議案件数：報告3件、議案12件、発議5件、請願4件

議会が可決した令和6年度予算の使い道は適切だったのか、また予算（税金）を使った結果、その成果はどうだったのか、町民の目線に立ち真剣に決算の結果を確認しました。

ふるさと納税の差引額は 約1300万円の持ち出し

問 ふるさと納税の実態はどうですか。

答 総務課 本町へのふるさと納税額は482万円、本町民から他市町村へのふるさと納税額は約1億4000万円です。

交付税措置がありますが、実質は約1300万円の持ち出しです。



本町の返礼品もたくさんあるよ

自治会の悩みと視察の意義は

問 自治会の悩みは、主に①会員の減少②役員のなり手不足だと明確になっているのに、毎年長野県飯田市に学びに行くのはなぜですか？

答 地域づくり応援課 地域課題の解決は、自治会自身が主体的に取り組む必要があり、そのきっかけづくりとして、毎年飯田市への視察を行っています。



長野県飯田市との交流

学校の暑さ・寒さ対策に 備蓄機材を活用してよ

問 庁舎で保管している防災備蓄品のスポットクーラーやジェットヒーターなど、小中学校の暑さ・寒さ対策に活用できませんか。

答 総務課 活用を考えています。しかし、学校に保管場所がないので防災倉庫を増設する計画です。

令和7年度中に設置します。



スポットクーラーとジェットヒーター

分別意識が高まっています！

問 可燃ごみの収集量が1年間で91トンも減った理由は何ですか。

答 みらい環境課 町民のみなさんが、可燃ごみとして捨てるのではなく、紙などの資源ごみや容器包装プラスチックごみを分別する意識が向上した結果だと思います。



可燃ごみ搬入ピット

町民は納得できるか！

入ったお金(歳入)=118億2100万円

使ったお金(歳出)=108億1300万円

一般会計の決算収支の状況

(単位：千円・%)

区 分		令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	増 減	伸び率
歳 入 決 算 額	A	11,821,316	10,656,771	1,164,545	10.9
歳 出 決 算 額	B	10,812,925	9,703,138	1,109,787	11.4
歳入歳出差引額	C (A-B)	1,008,391	953,633	54,758	5.7
翌年度繰越財源	D	53,838	11,469	42,369	369.4
実 質 収 支	E (C-D)	954,553	942,164	12,389	1.3
単 年 度 収 支	F (E-前年度E)	12,389	11,417	972	8.5
積 立 金	G	4,090	4,016	74	1.8
繰 上 償 還 金	H	0	0	0	-
積立金取崩額	I	0	0	0	-
実質単年度収支	J (F+G+H-I)	16,479	15,433	1,046	6.8

見やすく・丈夫な町民カレンダーに

問 町民カレンダーはゴチャゴチャして分かりにくい、止める穴のところが破けてしまう。

そんな住民の苦情を知っていますか。

答 政策課 破れにくい紙質の選定など、皆さまに使いやすいカレンダーになるよう検討します。

破れやすい箇所はここ



特産認定商品の販売店舗を拡大

問 本町の特産認定商品のひとつ「油揚げ」を、近隣スーパーで取り扱うことが実現できました。との説明がありましたが、どこですか。

答 産業課 ピアゴ東員店とサンシ桑名店です。



東員産を販売しています

議会から行政に要望書を提出

決算資料の不備や間違いが多く、議会側から4項目の要望書を提出しました。

- 1.目標値と実績の記載
- 2.入札結果調書の添付
- 3.委託先の明記
- 4.予算額、前年度決算との増減理由の記載



しんし 真摯な対応を望みます

利用者が減ってる中部公園 どんな対策をするのか

問 中部公園の利用者が目標値に達せず、利用者数は減少傾向です。

どのような対策を考えていますか。

答 建設課 キッチンカーの駐車できるスペースを設けるなど、行きたくなる公園を考えます。

また、当初の公園利用者目標値が高過ぎたと思いますので、現実的な利用目標人数に見直したいと思います。



管理棟前に予定しています

アドボカシーって何？ どんな効果があったの？

問 こどもアドボカシー事業を実施して、どんな効果がありましたか。

答 子ども家庭課 こどもアドボカシーとは、子どもたちの思いを代弁し、権利を守る活動です。

アドボケイトは、教師ではない大人が学校に居て、子どもたちに親しまれています。

今後も継続したいと考えています。



子どもたちの声がたくさん聴こえます

応急診療所負担金額が ゼロ円なのはどうしてかな

問 内科・小児科の土曜夜間・日曜・祝日・年末年始の応急診療を、172人が利用しているのに、負担金額ゼロ円だったのはなぜですか。

答 健康長寿課 個人負担や医療報酬などでまかなえたのでゼロ円でした。



所在は桑名市鍛冶町です

クラスの風土（雰囲気）が わかります

問 学級満足度調査で何を把握できますか。どう対策していますか。

答 学校教育課 この調査でクラスの風土がわかります。たとえば「学級に満足している」だけでなく「どこに満足していないか」といった実態を把握できます。校内で交流、分析し、子どもたちの対応にいかします。



三和小学校の元気な児童たち

決算審査

認定

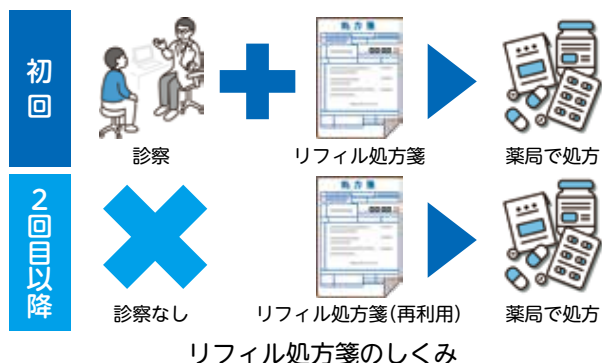
特別会計 企業会計

会計区分		決算概要
特別会計	国民健康保険	加入世帯数は2984 → 2853世帯に減少、加入者数も減少しています。収支差引額は、1億3500万円の黒字となりました。
	後期高齢者医療	被保険者数は4180 → 4448人に増加しています。収支差引額は、140万円の黒字となりました。
	介護保険	要介護認定者数は58人増えて1025人となりました。収支差引額は、3億3900万円の黒字となりました。
企業会計	水道事業	電気代や人件費の高騰による委託料の支出が増えています。給水収益が伸びず、純損失4352万円の赤字決算でした。
	下水道事業	主な工事は、公共ます設置・マンホールポンプの更新などを行いました。純利益は6188万円の黒字となりました。

医師の判断がいるけど めっちゃ便利な処方箋！

問 国が推奨する「リフィル処方箋」は、通院回数を減らせ、医療費負担が軽減できる制度です。どんな取り組みをしましたか。

答 保険年金課 この制度についてホームページに掲載しました。



医療と介護の連携強化

問 在宅医療介護連携推進事業費が前年度に比べて大幅に増えています。なぜですか。

答 健康長寿課 令和6年度から、在宅医療介護連携支援センターの拠点を、新たにいなべ総合病院内に設置したためです。



いなべ総合病院内にあります

水道事業会計は3年連続赤字

問 3年連続の赤字ですが、大丈夫ですか。

答 上下水道課 赤字の主な要因は電気代の高騰と、それが高止まりしていることです。

令和7年度からの料金改定により、電気代や人件費の高騰による委託料を考慮し試算しているので、大丈夫だと思います。



給水タンク

補正予算・契約

東員第二中学校の空調工事 請負業者契約 (5731 万円)

一般競争入札なのに 参加業者は 1 社でいいのか

問 1社の入札参加で落札した事例が何度か続いています。「最初から業者が決まっていたのではないか」といった疑念を生みかねません。

今後の対応を考えていますか。

答 副町長 地域条件や技術者の専任条件なども考慮しながら、複数業者が入札参加するよう、改善に努めます。

一般会計は、システム改修や PR イベントなどに要する費用、特別会計は電算システム改修など、合計 2575 万円を追加補正するものです。

「三重テラス（東京）」で行うイベント経費 (119 万円)

「三重テラス」で 東員町 P R イベントを開催

概要 東京にある三重県アンテナショップ「三重テラス」において、本町の PR イベントを実施します。

問 追加補正する予算 119 万円は、どんなことに使うのですか、内容を説明してください。

答 政策課 本町に縁のある落語家とタレントの出演謝礼や来場者への記念品購入代、担当職員 6 名の旅費などです。

電算システム改修委託料

(885 万円)

新制度に対応するシステム改修

問 令和 8 年度からスタートする「子ども・子育て支援金制度」に対応するシステム改修ですが、間に合いますか。

答 保険年金課 既存システムの一部を改修するだけなので、間に合います。



未来を担う子どもたち

「とういん議会だより」をリニューアル

読者の皆さんからの指摘と、編集委員自身も課題意識があり、今回 思い切ってリニューアルを行いました。

これで満足はしていません。更なる改良・改善を加えていきます。

改良ポイント 1

全てのページを横書きにしました。
英文字や英数字などが読みやすくなりました。

改良ポイント 2

ページめくりを左開きにしました。
手に取って開きやすく、ファイリングがしやすくなりました。

請願 2 号

【件名】子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める

【請願者】

三重県員弁郡いなべ市 PTA 連合会
会 長 佐藤 徹

三重県員弁郡いなべ市校長会
会 長 川村 光次

三重県教職員組合 桑名員弁支部
支部長 枝元 直人

【請願概要】

子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度が拡充するよう、国の関係機関への意見書提出を、議会に要望されました。

【審査結果】

全員賛成で採択

意見書詳細は ▶



請願 3 号

【件名】教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める

【請願者】

三重県員弁郡いなべ市 PTA 連合会
会 長 佐藤 徹

三重県員弁郡いなべ市校長会
会 長 川村 光次

三重県教職員組合 桑名員弁支部
支部長 枝元 直人

【請願概要】

子どもたちの「豊かな学び」の保障にむけ、教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充するよう、国の関係機関への意見書提出を、議会に要望されました。

【審査結果】

全員賛成で採択

意見書詳細は ▶



請願 4 号

【件名】防災対策の充実を求める

【請願者】

三重県員弁郡いなべ市 PTA 連合会
会 長 佐藤 徹

三重県員弁郡いなべ市校長会
会 長 川村 光次

三重県教職員組合 桑名員弁支部
支部長 枝元 直人

【請願概要】

子どもたちの安全・安心を確保するため、巨大地震などの災害を想定した防災対策の充実をはかるよう、国の関係機関への意見書提出を、議会に要望されました。

【審査結果】

全員賛成で採択

意見書詳細は ▶



請願 5 号

【件名】義務教育費国庫負担制度の充実を求める

【請願者】

三重県員弁郡いなべ市 PTA 連合会
会 長 佐藤 徹

三重県員弁郡いなべ市校長会
会 長 川村 光次

三重県教職員組合 桑名員弁支部
支部長 枝元 直人

【請願概要】

義務教育費国庫負担制度が充実され、国の責務として必要な財源が確保されるように、国の関係機関への意見書提出を、議会に要望されました。

【審査結果】

全員賛成で採択

意見書詳細は ▶



東員第二中学校陸上部で聴きました！

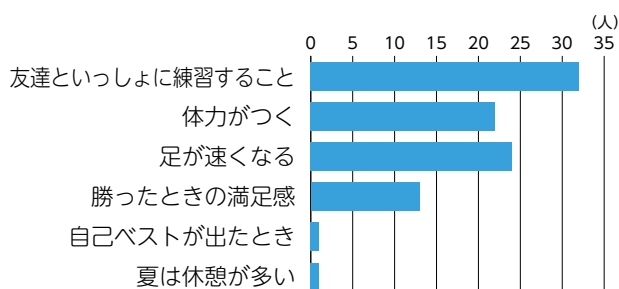


☆質問項目

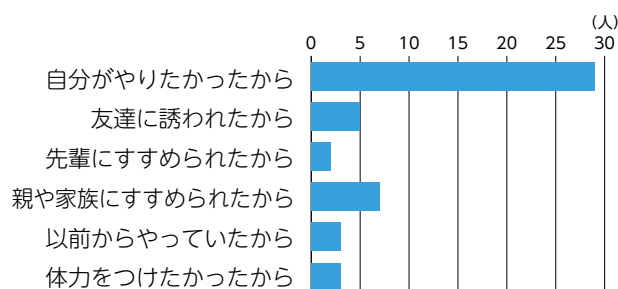
①部活動の楽しいこと ②部活動に入った理由 ③部活動の大変なこと ④部活動で得たことは ⑤一言コメント

①部活動の楽しいこと

(複数回答あり)

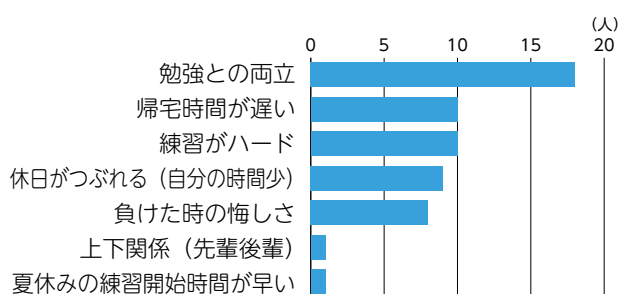


②この部活動に入った理由



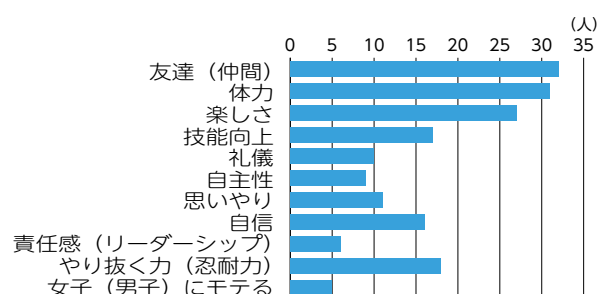
③部活動の大変なこと

(複数回答あり)



④部活動で得たこと

(複数回答あり)



⑤一言コメント

■木下虹音さん(3年、主将)
ペース走を練習しています。
夢は箱根駅伝を走ることです。

■石垣柚和さん(3年)
0.1秒でも自己ベストを更新できると
うれしいです。
子どもが大好きなので将来の夢は保育
士になることです。

■西川正泰さん(2年)
部活のある日は自転車通学をOKにし
てほしい。

■水谷いろはさん(1年)
夢は、ハードル100mで14秒を切って
全国大会に出ること。

■水越海晴さん(1年)
目標は砲丸投げで全国制覇。



大変なことなど

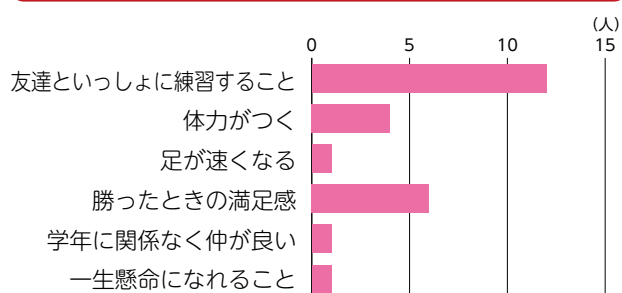
東員第二中学校女子バレー部で聴きました！



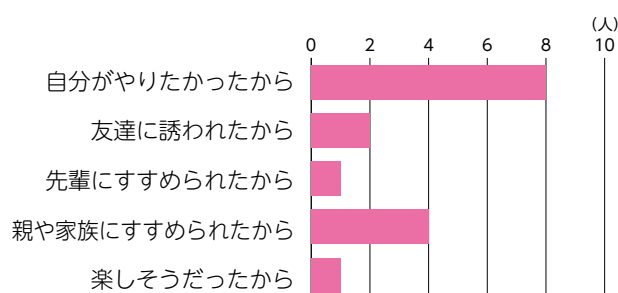
ご協力くださいました皆さん、ありがとうございました！

① 部活動の楽しいこと

(複数回答あり)

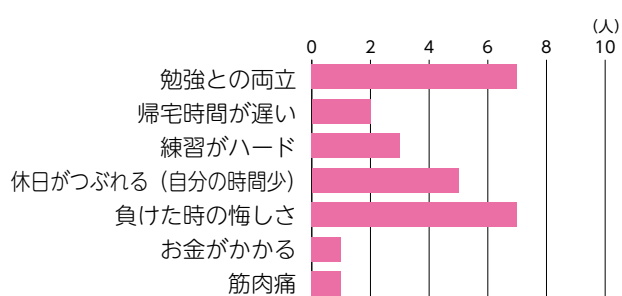


② この部活動に入った理由



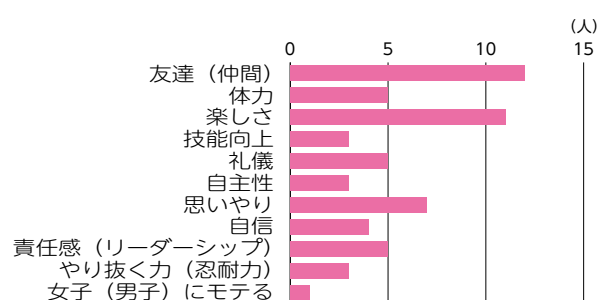
③ 部活動の大変なこと

(複数回答あり)



④ 部活動で得たこと

(複数回答あり)



⑤ 一言コメント

■岡本菜那さん(3年、主将)
みんなが協力してくれるので少し慣れてきました。
強いチームになれそうです。

■植木成音さん(3年)
限られた時間ですが、全員で仲良く、勝てるように精一杯頑張ります。

■柴田葵央さん(2年)
基礎を完璧にして、スパイクを全部決める選手になりたい。
遅くなくてもいいので、部活時間を増やしてほしい。

■山田夏帆さん(2年)
点差があっても最後まであきらめない。

令和7年度第4回定例会 (9月1日～9月19日)

○全会一致の議案○

議案名		審議結果
教育長の任命について		同意
概要	教育長に日置幸嗣氏を再任するにあたり、議会の同意を求めるもの。	
教育委員会の委員の任命について（再）		同意
概要	教育委員会の委員、向山節雄氏を再任するにあたり、議会の同意を求めるもの。	
人権擁護委員候補者の推薦について（新）		適任
概要	人権擁護委員に、小林律子氏を推薦するにあたり、議会に意見を求めるもの。	
人権擁護委員候補者の推薦について（新）		適任
概要	人権擁護委員に、松岡貴子氏を推薦するにあたり、議会に意見を求めるもの。	
東員第二中学校体育館（指定避難所）空調設備等設置工事請負契約の締結について		可決
概要	東員第二中学校体育館に72時間連続稼働できる空調設備の設置の契約を締結するもの。	
令和6年度東員町水道事業会計減債積立金の目的外使用について		可決
概要	減債積立金を目的以外に使用することについて、議会の議決を求めるもの。	
東員町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
概要	育児休業に関する制度説明等の措置の具体的内容を定めるもの。	
東員町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
概要	部分休業の取得パターンの多様化に伴い、条例委任されている部分を定めるもの。	
令和6年度東員町一般会計決算認定について		認定
概要	歳入決算額 118 億 2131 万 6 千円 歳出決算額 108 億 1292 万 5 千円 歳入歳出差引残額 10 億 839 万 1 千円	
令和6年度東員町後期高齢者医療特別会計決算認定について		認定
概要	歳入決算額 4 億 9308 万 2 千円 歳出決算額 4 億 9168 万 6 千円 歳入歳出差引残額 139 万 6 千円	
令和6年度東員町介護保険特別会計決算認定について		認定
概要	歳入決算額 22 億 3534 万 9 千円 歳出決算額 18 億 9653 万 2 千円 歳入歳出差引残額 3 億 3881 万 7 千円	
令和6年度東員町水道事業会計決算認定について		認定
概要	収益的収支決算額 収入 3 億 4531 万 3 千円 支出 3 億 7489 万 2 千円 資本的収支決算額 収入 1 億 2307 万 8 千円 支出 1 億 9336 万 7 千円	
令和6年度東員町下水道事業会計決算認定について		認定
概要	収益的収支決算額 収入 8 億 3074 万 8 千円 支出 7 億 6394 万 8 千円 資本的収支決算額 収入 3 億 1941 万 8 千円 支出 3 億 9403 万 2 千円	
令和7年度東員町一般会計補正予算（第3号）		可決
概要	歳入歳出 1516 万 2 千円を増額補正し、予算総額を 127 億 7618 万 1 千円とするもの。	
令和7年度東員町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		可決
概要	歳入歳出 885 万 4 千円を増額補正し、予算総額を 26 億 6945 万 4 千円とするもの。	
令和7年度東員町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		可決
概要	歳入歳出 96 万 3 千円を増額補正し、予算総額を 5 億 3786 万 3 千円とするもの。	
令和7年度東員町介護保険特別会計補正予算（第1号）		可決
概要	歳入歳出 77 万円を増額補正し、予算総額を 19 億 9992 万 1 千円とするもの。	
東員町議会委員会条例の一部を改正する条例制定について		可決
概要	傍聴の取り扱いについて、原則として公開とすることに改正をするもの。	
子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願書		採択
概要	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度が拡充するよう求めるもの。	
教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願書		採択
概要	子どもたちの「豊かな学び」の保障にむけ、教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求めるもの。	
防災対策の充実を求める請願書		採択
概要	子どもたちの安全・安心を確保するため、巨大地震などの災害を想定した防災対策の充実を求めるもの。	
義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願書		採択
概要	義務教育費国庫負担制度が充実され、国の責務として必要な財源が確保されるよう求めるもの。	

一般質問

一般質問とは、町政・財政全般について町長の考えや疑問点を質す政策論議のことを言います。

ただし、議案審議（委員会など）の段階で質問できる内容は一般質問としては適当ではないとされています。

7人が町政を問う

P12 片松 雅弘 議員 ・地域防災計画について

・持続可能な国民健康保険について

P12 伊藤 まり 議員 ・公共施設におけるトイレ環境の整備について
・教育行政について

P13 三林 浩 議員 ・東員町公共施設等総合管理計画について

P13 山崎まゆみ 議員 ・学校教育での「生成 A I（人工知能）」の適切な活用について
・学校部活動の地域展開について

P14 水谷 喜和 議員 ・東員町における米の生産調整（転作）の現状と今後について

P14 山田由紀子 議員 ・東員町の教育について
・東員町の文化芸術について

P15 伊藤 治雄 議員 ・公共施策について

一般質問の内容を動画で視聴できます。

町ホームページの「東員町議会」から「録画動画配信」を検索するか、スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み取りご覧ください。



中上地区の稲刈り風景



かたまつ
片松
まさひろ
雅弘 議員

問 今年も40度以上の気温を記録し、記録的な猛暑、酷暑となりました。

日本各地では集中豪雨が起り、洪水など甚大な被害が起きています。

近年起こると言われている南海トラフ地震による強い揺れや、太平洋沿岸の広い地域に大津波の襲来が予想されています。

そこで、東員町の災害時の対応をお聞きします。

答 総務課長 役場庁舎や「保健福祉センター」「ふれあいセンター」に、停電から72時間電源供給が可能な、大型の非常用自家発電設備を整備しました。

福祉避難所の保健福祉センタ

Q. 東員町の災害時の対応は

A. 総合力で取り組みます

一では、エレベーターを新設し機能強化をはかっています。

また、避難所の東員第二中学校体育館の空調設備の工事を本年度に、実施することとしています。

問 自主防災組織との連携や育成は進んでいますか、また地域の施設や中学校との連携は考えていますか。

答 総括課長 災害対策は町、防災機関、地域、町民の総合力で対策に取り組む「自助」「共助」「公助」の有機的な連携なくしては、町民の生命は救えません。

残念ながら各自治会との地区防災計画策定は進んでいませんが「防災の日常化」という概念の

定着化を図り、災害対策に取り組んでいきます。



保健福祉センターに
新設したエレベーター



いとう
伊藤
まり 議員

問 国民健康保険料の算定方式を、三重県は令和11年度までに、3方式に統一する方針を示しています。

現在、県内では一部の市町が資産割を加えた4方式を採用していますが、資産割には「他市町村に保有する固定資産や有価証券などの動産は賦課の対象外」「他の医療保険制度には存在しない」「固定資産税との二重課税感がある」といったデメリットがあります。

近隣市町は既に資産割を廃止したり、段階的廃止が始まっています。本町は4方式を継続したままですが、この統一方針にどう対応するお考えですか。

Q. 国保の資産割廃止は

A. 令和8年度中に結論

答 保険年金課長 本町も資産割を廃止して3方式に改める必要があります。

今後、国民健康保険運営協議会で廃止の時期や方法を慎重に審議し、令和8年度中に結論を出したいと考えています。

問 国はオンラインを活用した保健指導を推進しています。本町は先月から新しい健康アプリの実証実験を開始しました。このアプリの活用はいかがですか。

答 保険年金課長 現在実証中の健康アプリは、遠隔で保健指導を受けられる機能を備えています。

今後は、より多くの町民の皆さまにご利用いただけるよう周知や改善を進めます。

アプリをきっかけに健康に関心を持ち、生活習慣の改善や予防につながるよう取り組みます。

保険料の算定方式

4方式

所得割+均等割+平等割+資産割



3方式

所得割+均等割+平等割

4方式から3方式へ



みつばやし
三 林
ひろし
浩 議員

問 本町の公共施設は、昭和40年代から昭和50年代にかけ、集中して建設・整備が行われ、年月とともに老朽化が進んでいるため、施設の更新などが必要となってきました。そこで以下の事を質問します。

- ①老朽化が進む中で、維持管理の課題と対策は何ですか。
- ②施設の効率的な維持・更新を図るための取り組みは何ですか。
- ③施設の統廃合や新設の計画はありますか。

答 総務課長 ①大規模改修や更新需要が集中することとなり、維持補修や更新などに多額の費用が必要になるため、長期的な財政計画を念頭に公共施設ご

Q. 公共施設等総合管理計画は

A. 個別施設計画で実施します

との個別施設計画を策定し、実施していきます。

②「中長期的視点による適正な整備方法の検討」と「人口動態や財政状況に応じた適正なサービス水準の設定」や「長寿命化による更新費の抑制」に取り組んでいます。

③トータルコストの縮減に向け、個別施設計画の中で検討していきます。しかし、人口減少、少子化により笹尾・城山地区の学校は整理・統合による効率化を図る必要があると考えています。

目標達成を

問 目標を達成するためのプロセスをどう考えていますか。

答 総括課長 まずは、ロードマップなどを策定し、進めていきます。



豊かな暮らしが出来ますように



やまざき
山 崎
まゆみ 議員

問 ^{えーあい}AI（人工知能）とはコンピューターに物事を考えてもらう技術で、急速に進歩しています。『*生成^{えーあい}AIを学校教育で活用する際の留意点』が、文科省のガイドラインで示されています。以下お尋ねします。

- (1)ガイドラインと「16年一貫教育プラン」との整合性の検証はどうですか。
- (2)安全性や情報モラル教育はどうですか。

答 教育長 (1)ガイドラインとの整合性の十分な検証に至っていません。今後教育委員会が整合性を整理し、「東員町16年一貫教育プラン」をブラッシュアップしていきます。

Q. 学校教育でどう使う？生成^{えーあい}AI

A. 補助的な道具として使います

(2)生成^{えーあい}AIを利用する際の情報の真偽を見極める力、著作権や個人情報に関する基本的理解など、情報モラル教育の一層の充実を図ります。家庭での活用も増えるため、学校と家庭が連携して生成^{えーあい}AIの適切な利用の環境づくりが必要です。

児童生徒の学習の可能性を広げる生成^{えーあい}AIですが、使用を誤れば深刻な問題を招く可能性もあります。あくまで人間の能力を補助する有用な道具として、最後は人間が判断し、自らが責任を持つべきものです。

各教科で身につける知識、読解力、問題解決能力の前提となる「人間性・人づくり」が一層必要と考え、安全なテクノロジー環境作

りに取り組みます。



^{えーあい}AIで主体的に学習する児童

*生成AIとは
文章、画像、音楽などを自動で作ります
だす人工知能の技術のこと。

Q. 米の生産調整の現状と今後

A. 持続可能な農業を支援します

問 国の生産目標が廃止された現在、町はどのような立場で生産調整の関与しているのか、どのように農家に働きかけていますか。

米の需要減少や価格下落に対応するため、水田の多様な利用をどのように進めていくのか、担い手不足や高齢化を踏まえた農地の維持管理の方針はどう進めるのですか。

答 産業課長 水田営農を継続していくため、国が示す在庫量も加味した需要見通しを基に、県が算出した「生産量の目安」を農業再生協議会が準拠して農家に通知しています。日本の代表的な農産物である米をどのよ

うに生産し普及していくか、新たに出される国の施策に注視し、担い手不足の解消や効率的な農地管理を進めることを目指し、安定的で持続可能な農業となるよう支援していきます。

米の安定確保への連携を

問 昨今の米価格の高騰に、学校、介護・障がい者施設の給食現場および非課税世帯で米の確保が困難になることが予想されます。

そこで、町内の米生産農家と連携して、米の安定供給に繋がればと考えます。

個々の運営形態も異なり町の関与は難しいと察しますが、町長

みずたに
水谷
よしかず
喜和 議員



の陣頭指揮の元、迅速に進めて頂きたい、考えを聞かせてください。

答 町長 教育、福祉、産業及び関係担当者から早々に意見の集約を始めます。



ごはんが1番!!

Q. 東員町の教育は

A. 教育現場と密に連携します

問 学習指導要領や法の観点から課題の有無、その範疇外の「地域の特性」にある課題の指導についてお尋ねします。

答 学校教育課長 学習指導要領の趣旨を踏まえつつ、本町独自の教育活動を展開しており、学習指導要領の逸脱や法令違反といった具体的な課題は認識しておりません。

いじめの早期対応や、読解力に係る授業改善を図るなど、適切に行われているかの確認も進めております。

教師の崇高*な使命とは

問 教育基本法の、「教員は自己の崇高な使命を深く自覚す

る」について伺います。

答 教育長 教師の使命は、人格形成を通して「人」を育てることです。教師には、情熱、愛情と責任感、専門的な知識と人間的な温かさを持ち、個性と可能性を引き出す力量が必要です。そのために、常に本町の「指導観・保育観」を持ち、教育実践に取り組むようにしています。

問 2015年に学習指導要領の一部改訂がされ、特別教科として位置付けられた「道徳」ですが、この授業の現状についてお尋ねします。

*崇高とは気高く尊いこと

やまだ
山田
ゆきこ
由紀子 議員



答 学校教育課長 児童生徒が自らの価値観や生き方を主体的に考え、よりよく生きる力を育み、多様な価値観に触れ、実際の行動に結びつくように取り組んでいます。各校には道徳教育推進教師を置き、研修、指導資料の提供を行っています。



夏休みも学童保育でにぎわう小学校

Q. 今後の北勢線とバスの方針は

A. 公共交通計画で見直します

いとう
伊藤
はるお
治雄 議員



問 北勢線は権利譲渡後22年が経過し、現在も2市1町で支援しています。北勢線事業運営協議会が実施した調査結果に関しご所見を伺います。

また、オレンジバスは、住民ニーズに即した新たな交通体系の必要性を考慮し、*オンデマンドバスなど代替手法の検討を行うべきと考えますがいかがですか。

答 町長 北勢線は、事業運営協議会が実施した調査では、現在の鉄道を維持することが最も有効との報告でした。長期的な視点から、BRT（バス高速輸送システム）への転換なども視野に入れ、大きく改革していくことが必須であると考えます。北勢線

は3つの市町をつなぐ鉄道であるため、関係市町と三岐鉄道の意見も聞き協議を進めます。

また、三岐鉄道は事業継続時の経緯からしても、もっと自助努力をすべきだと感じています。

オレンジバスは、現在の予算総額の範囲内で新しいシステムの導入を考えなければなりません。デマンド交通などの導入も一つの選択肢であると考えております。

町民の生活を支える移動手段を確保していくことが重要であり、両公共交通とも、新しい地域公共交通計画には、今後の方向性を盛り込んでいく予定です。



2市1町が支援する北勢線

*オンデマンドバスとは
AI（人工知能）が予約状況に応じ運行ルートを考えながら走行します。

大規模災害を視野に入れた対策を

総務建設常任委員会

9月19日



提言書は↑

異常気象や大地震が猛威をふるう現在、災害に備えた防災対策と水の確保に関する提言などを町長に提出しました。

主な提言内容

- 防災・減災対策：福祉関係者や地域住民との連携を強化すること。
- 非常時の水確保：断水時に備え、町内の井戸を生活用水として活用する「災害時協力井戸」制度を導入すること。



オンデマンド交通を視察研究

活動テーマの一つであるオンデマンド交通について、本格運行を行っている桑名市の「のるーと桑名」を視察調査してきました。



研修報告書は↑

総務建設常任委員会

6月27日



実際に走行しているオンデマンドバス

コミュニティバスは線的な大量輸送手段と位置付けており、桑名市の「のるーと桑名」は、面的な移動需要に対応することを目的としています。

本町は、桑名市と隣接しており、利用者の利便性を考慮すると、行政区域を超えた相互乗り入れについて協議し、住民サービスの向上に努めることが大切と考えます。

委員会としては住民アンケートなどを通じ、利用者の意向調査を行っていきたいと考えています。

がん検診の現状と課題などを勉強

教育民生常任委員会

7月10日

がん検診の現状と課題などについて、所管する健康長寿課職員による勉強会を行いました。



研修報告書は↑

本町では健康増進法に基づく5つのがん検診と前立腺がん検診など実施しています。

がんの早期発見・早期治療を目的に健康への関心を持つことが大事になります。

受診率は横ばい傾向であることから、今後は受診勧奨を工夫し「健康アプリ」などを活用して、受診率の向上をはかってゆく必要があります。

また、健康保険の種類から、町民全体の検診実施有無の受診データが把握できないことが課題となっています。



事業評価の手法を研修

「議会が行う事務事業評価」を、どのように行っているのか、いなべ市議会に伺い、研修をしてきました。



研修報告書は↑

予算決算常任委員会

8月6日

研修した内容は

- ①「事務事業」個別単位の評価ではなく、総合計画の「施策」単位で評価を行い、議会が議決した総合計画に責任を持ち、計画の目標と事業の執行が合致しているかを検証しています。
- ②議員個々の意見、分科会の取りまとめと意思決定、議会の意思決定という手順で合意形成を丁寧に実施しています。
- ③議会で意思決定された事業評価は、執行機関も眞摯^{しんし}に対応しています。

他市町の事務事業評価手法を学び、本町の事業評価を改善していきます。



議員全員で参加してきました

「地方ローカル鉄道」の生き残り

北勢線対策検討特別委員会

7月16日・17日

線路と道路の両方を走行できる車両 DMV（デュアルモードビークル）を運行している阿佐海岸鉄道に視察研修に行きました。



研修報告書は↑

車両はトヨタコースターをベースにしており小規模運行していました。

朝夕の通勤・通学利用者が多い北勢線にはDMVでは対応できないと判断しました。

増え続ける沿線市町の負担金を削減するため、北勢線に対する三岐鉄道の経営改善や行政支援の在り方など、委員会ならではの視点と行動力で多方面から調査・研究を行い、鉄道事業者や、支援している沿線自治体に提案・提言していきます。



線路と道路の両方を走行できる DMV

住民に寄り添う議会です

本町に暮らす人たちの声を聴き、住み心地がよく・暮らしやすい東員町へと、議会に与えられた使命を実行するため、各種団体との意見交換会を開催しています。

商工会会員と意見交換

(7月29日 商工会館 会議室)

詳しい報告書は▶



町内の事業者で組織する本町商工会代表の皆さんと、①商工祭イベント、②本町のインフラ整備、③その他、のテーマで意見交換を行いました。



商工会の皆さんは「地域への貢献、地域で成長」を念頭に事業活動していますが、行政側と商工会の交流は少ない現状を知りました。

また、本町の都市計画・開発「まちづくりの根幹」を強めるには、議会としても情報交換や意見交換を深める必要があると感じました。

訪問介護ヘルパーと意見交換

(7月31日 社会福祉協議会 会議室)

詳しい報告書は▶



「訪問介護ステーションふれあい」のヘルパーさんに、仕事の大変なことや嬉しいことなどを伺いました。



独自で制作された訪問介護の動画による説明は感動しました。過酷な作業でした。

人手不足をヘルパーのみなさんが、笑顔と頑張りで乗り切られている現状を知ることができ、有意義な意見交換会でした。

各種団体と意見交換を行いました

民生児童委員・主任児童委員代表と意見交換

(8月27日 ふれあいセンター研修室)

地域住民の身近な相談相手。

日ごろの熱意ある地域活動をたくさん伺いました。

詳しい報告書は▶



気合をいれてチャレンジ！

各地区で取り組まれているブロック活動の紹介や見守り活動など、「地域のつなぎ役」としての役割や「絆づくり」に向けた熱心な活動の様子が伝わってきました。

会長からは「議会議長の任期が1年制となっている理由について、個々の都合による判断ではなく、町民の立場に立った判断を望みます」とのご意見をいただきました。

こうした生の声を真摯に受け止め、今後の議会活動にしっかりと活かしていきたいと思っています。

追跡 あの質問は どうなったんや？

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

認知症サポーターが活躍する場は

問

認知症サポーターが活躍する場をどのように考えていますか。
(令和5年6月の一般質問)

答

サポーターの認知度が低く周知に努めます。フォローアップ研修などを実施し、地域で応援者を増やすために、当事者に寄り添って進めていきます。

こうなりました

認知症サポーターで「チームオレンジとういん～よりそうなかま～」を編成し、認知症カフェや各種イベントに参画し、話し相手や啓発活動などを行っています。



寸劇で啓発活動中

まちの話題 独自技法で魅せる版画の世界 版画家 仲野恭二さん

町内在住の仲野さんは、数十枚にもおよぶ原板を丁寧に組み合わせて、一つの作品を仕上げる独自の版画技法に取り組んでいます。繊細な色彩や奥行きを表現するため、版を重ねるごとに微妙な調整を加え、時間をかけて完成させています。

毎年、町内で開催される文化作品展に出展し、優秀作品に選ばれると三重県老連作品展へ展示されています。

仲野さんの誠実なお人柄がにじみ出る作品は、力強さと温かさを併せ持ち、多くの方々を魅了しています。



まるで絵画のような版画の数々

議会クイズ

問題の答えはすべて議会だよりの中にあります。

よく読んで答えてください。

- 問1 9月定例会の会期は9月1日から何日まででしょうか。
- 問2 一般質問をした議員は何人でしょうか。
- 問3 議会だよりリニューアルの改良ポイントはどこでしょうか。

応募が簡単になりました！



スマホで二次元コードを読み取って応募してください。

▼応募方法／官製はがきまたは封書に、答え・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、また議会へのご意見、ご感想などありましたら、一緒に記入してお送りください。
また、上記二次元コードからでも応募していただけます。

▼あて先／〒511-0295 東員町山田1600番地 東員町議会事務局
▼締切り／令和7年10月31日（当日消印有効）
※正解者の中から抽選で15人の方に図書カードをプレゼントします。

※ご記入いただきました個人情報は、賞品発送および読者の声などの目的以外には一切使用いたしません。ただし、行政側に対するご意見・ご質問などの場合は、その内容に応じ、担当課から報告または回答をさせていただく場合もあります。

編集後記

朝夕には、秋の気配が少しずつ感じられるようになってきました。

今回の9月定例会では、昨年度の町の決算をしっかり確認するとともに、東員第二中学校の空調整備工事を行う請負業者が決定しました。子どもたちが快適に学べる環境を整えることは、私たち大人にとって大切な責任であると考えています。

議員も町民の一人として、皆さんと同じ目線で、日々の暮らしや将来の町の姿を思い描きながら活動しています。

どうぞお気軽にご意見やご要望をお寄せください。

これからも住みよい東員町を、一緒につくっていきましょう。

(三宅耕三)



次回の定例会は
**令和7年12月1日に
開会予定です。**
傍聴、お待ちしております。

私たちが編集しました！

議会広報広聴常任委員会

委員長／広田 久男
副委員長／伊藤 まり
委員／片松 雅弘 三林 浩
山崎まゆみ 三宅 耕三